

一般社団法人 病院薬剤部(科)長・薬局長 殿  
会員各位

一般社団法人 滋賀県病院薬剤師会  
会 長 寺田 智祐  
学術部部長 岩崎 秀子  
学術委員長 赤羽 理也

## 平成29年度 学術委員会 秋のセミナーのご案内

拝啓

平素は、学術委員会の活動に対してご理解とご協力賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、今年度も学術委員会主催の秋のセミナーを下記の日程で開催することとなりましたので、ご案内申し上げます。会員相互の交流も目的の一つとなっておりますので、奮ってご参加していただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

( テーマ )

### スペシャリストへの第一歩！(仮) ～勇気をもって専門分野の扉をたたいてみよう(仮)～

日 時 平成 29年 11月 19日 ( 日 ) ( 受付12:20～ )

セミナー 12:50～17:00 懇親会 17:30～

場 所 セミナー会場 草津まちづくりセンター

(滋賀県草津市西大路町9-6 JR 草津駅西口徒歩3分)

懇親会会場 トラットリア デラ メーラー (セミナー会場すぐ近く)

参加費 セミナーのみ 1,000 円 セミナー・懇親会通し 2,000 円

申込方法 施設毎に取りまとめて、添付の EXCEL ファイルの申込書に記入の上、  
下記アドレス宛にお送りいただきますようよろしくお願いいたします。

申込先 大津赤十字病院 薬剤部 上田 豊実 E-Mail : [ueda.otsu.jrc@gmail.com](mailto:ueda.otsu.jrc@gmail.com)

申込締切 **9月22日(金)**

その他 ・分科会について

希望申し込み多数の場合は調整させていただく場合もありますのでご了承下さい。

・懇親会の参加について

事前申し込みとさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

・最終案内

セミナー開催2週間前頃に、申し込み結果と最終案内をお送りしますので、  
未着の場合は、大津赤十字病院 薬剤部 (代) 077-522-4131 上田までご連絡下さい。

・本研修会は、日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修カリキュラムの申請を予定しています。単位の種別については、変更になることもありますのでご了承下さい。

## プログラム

12:50~13:00 開会式

13:00~14:30 **第一部 『 病棟活動に活かす輸液の配合変化情報のいろは(仮) 』**

株式会社 大塚製薬工場 [ 予定単位：V-1 (1単位) ]

14:30~14:50 休憩

14:50~16:50 **第二部 分科会1、分科会2、分科会3 のどれかを選択**

**分科会1 がん領域 『 これでわかる、抗がん薬の処方意図 ～肺がん～ (仮) 』**

がん薬物療法委員会 [ 予定単位：V-2 (0.5単位) ,III-1(0.5単位) ]

**分科会2 感染領域 『 病棟で必ず求められる抗MRSA薬の知識とTDMの基礎を習得しよう！**

**～ これでMRSA治療の積極的支援へ～ (仮) 』**

感染制御委員会 [ 予定単位：V-1 (1単位) ]

**分科会3 精神領域 『 向精神薬の用い方』教えられますか？(仮) 』**

精神薬物療法委員会 [ 予定単位：II-6 (1単位) ]

16:50~17:00 閉会式 ( 終了後懇親会会場へ移動 )

17:30~19:30 **第三部 懇親会 ～ 楽しく交流を図りましょう！！ ～**

## 内 容

**分科会1 がん領域 『 これでわかる、抗がん薬の処方意図 ～肺がん～ (仮) 』**

抗がん薬治療は複雑で多様化しており、添付文書の情報だけでは、目の前にある処方が正しいものか判断できず困ったことはありませんか？本分科会の講演では、がん専門薬剤師が肺がんの治療の進め方、治療法とその特徴、選択の基準をガイドラインに準じて懇切丁寧にわかりやすく解説します。また、グループ討論では、一つの症例について深く考えていきます。様々な意見や他施設の状況を学ぶことで、明日からの業務にきっと役立てられます。

**分科会2 感染領域 『 病棟で必ず求められる抗MRSA薬の知識とTDMの基礎を習得しよう！**

**～ これでMRSA治療の積極的支援へ～ (仮) 』**

今やどの医療機関でもMRSA感染症が発症しています。病院薬剤師ならMRSA治療薬にかかわる機会がきっとあると思います。機会がない先生でも明日、機会があるかも知れません。そこで、本分科会は、MRSA感染症をテーマにしてみました。講義形式でMRSA治療に関わるガイドラインや治療内容、TDMの方法について学び、その後、TDMソフトを用いた投与設計を行いながらTDMの活用方法を取得しましょう。実習を行いながら他施設の先生と意見を交わしてみる、今まで取得した知識を今一度見直してみる等、有意義な分科会となると思います。ぜひ、ご参加ください。

TDM シミュレーションソフト作成に関わられた、獨協医科大学越谷病院 薬剤部の佐野邦明先生を講師としてお招きします。

**分科会3 精神領域 『 向精神薬の用い方』教えられますか？(仮) 』**

2年後の学生実習から、精神神経疾患の教育が必修となります。精神科分科会では、岡山県精神科医療センターの馬場大樹先生をお招きして、精神科領域の学生実習の進め方をご講演頂きます。岡山県では、一般病院でも参考になる精神科領域実務実習補助テキストの作成や病院間のグループ実習を以前から実施されています。普段精神科領域と関わりのない先生方、実習担当の先生も是非ご参加ください！